茅野市社会福祉協議会広報紙

やらざあ

Vol.131
2019年2月号

ふみだそう、福祉でまちづくり

伝統行事でつながる地域のきずな

本町区の伝統行事「お神楽（かぐら）」

本町区のお神楽は、古い記録が見当たらないため、いつ頃から行われていたかは明らかではありませんが、今も続く伝統行事です。

お神楽は、もともと宮廷で神をまつるのに奏した舞楽で、伊勢大神宮で行われるものを太神楽・大々神楽といい、これが民間で獅子舞と一緒になって、五穀豊穣と悪魔を払う行事となり、太神楽あるいは悪魔払いと呼ばれるようになりました。

先頭に立った子どもがおかめの面で「悪魔払い、おかめ様のご年頭！」と唱え、その周りにいる子どもたちは「お祝いなして」とはやします。そして獅子が家々の人の頭をかじって悪魔を払い、年頭を祝うのです。

地域の伝統行事が減る中で、今も続くこのような行事は大切にしたいものですね。

金田和尚のつぶやき

「かんてんぱぱ」の名称で知られている、伊那食品工業の塚越寛会長のお話を聴く機会がありました。

『日常生活の中で、私たちはつい感謝の気持ちを忘れそうになります。感謝を忘れないためには、何事も「当り前」だと思わないことです』の言葉に、私は日々の生活の中で「そんなの当り前じゃあ」と言っていたので胸が〝ドキッ〟としました。

私たちが今生きているのは、親や祖父母の縁のおかげ。働く場所があったり仕事ができるのは、会社や職場、地域社会のおかげ。家庭生活も、親、夫婦、子ども、家族の絆のおかげ。「当り前」の、ふだんのくらしのしあわせ。

また、塚越会長は、若い頃、仕事先でとてもいい言葉が掲げられているのを見て感激され、以来この言葉を大切に人生を歩まれてきたそうです。

『ありがとうと
いわれるように
いうように』

まさに「感謝」の言葉。私は平成三十一年の「計」としたいと思います。

知っておきたい 成年後見制度

近年ご両親や親戚のため、またはご自身の「老い支度（じたく）」として成年後見制度を理解したい、という方が増えています。成年後見制度は、認知症や障害などによって判断能力が低下した方に代わって、必要な契約等を締結したり財産を管理したりして本人の保護を図る制度です。この制度は、ただ単にその人の財産を管理するだけではなく、本人の意思や自己決定権を尊重し、よりよい生活を維持するためのものです。

《成年後見制度を利用すると》

例えば…

物忘れが多くなって、
これからのお金の管理が心配だ …

↓

財産管理を行う

認知症の方を悪徳商法から
守りたい

↓

不正な契約を取り消せる

障害者施設に入所している方が
相続手続きをすることになった

↓

代わりに法律手続きを行う

その他にも様々な事例があるので是非ご相談ください

《成年後見制度の注意点》

- 成年後見人等に対して毎月報酬を支払う必要がある（専門職後見人の場合）
- 成年後見人等が就任すると原則途中で成年後見人等を変更することができない
- 成年後見人等が決定するまでの手続きに時間を要する　　など

《成年後見人等ができないこと》

- 手術などの医療行為の同意ができない
- 原則として死後事務（葬儀）はできない　　など

『どうする？ わたしの老い支度（じたく）』 成年後見支援センター学習会 報告（平成30年12月7日）

三井智和弁護士を講師に「相続」や「遺言」の話を交えながら、成年後見制度を学ぶ学習会を開催しました。参加者からは「成年後見人に支払うお金はどのくらいかかるの？」や「認知症の人も遺言書は作成できるの？」といった質問が挙げられました。

成年後見支援センターでは、制度に関する相談・支援をお受けしております。お気軽にお問い合わせください。

成年後見制度に関するお問い合わせはこちら

「茅野市・富士見町・原村成年後見支援センター」
（茅野市社会福祉協議会　事務局内）
茅野市塚原二丁目５番45号　茅野市ひと・まちプラザ２階
（電話）73-4431

みなさんの気持ちが大きなかたちになりました!

平成30年度「ひとにぎりのお米」支援米 ご協力ありがとうございました

- 支援米合計　2797.9kg（H30.12.20現在）
- 提供者内訳　グループ等7団体　個人53名
- 受け渡し先

①市内生活困窮者　②SOSネットワークすわ
③児童養護施設　つつじが丘学園（岡谷市）
④反貧困ネットながの（長野市）　⑤長野きずな村
⑥NPO法人おおぞら（大阪府）　他

お寄せいただいたお米、野菜等は、それぞれ支援団体等へ配送・受け渡しを行いました。今後も支援を必要としている方々のために活動を続けていきたいと思います。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

平成30年度
家庭介護者リフレッシュ事業

いこいの集い

リゾートホテルでいつもと違うひとときを…♡

「いこいの集い」は日頃家庭で介護されているみなさんが、日常から離れ心身ともにリフレッシュして「明日からまたがんばろう！」という活力や気分転換をしていただくために年２回実施しています。

今年度２回目の「いこいの集い」は、介護者同士の交流をメインに考えています！リゾートホテルでおいしい昼食を食べゆっくり温泉に入って、語り合いませんか？
多くのみなさんのご参加をお待ちしております☆

2月27日（水）
9時30分出発⇒16時着
（集合：9時15分）

会　　場：蓼科東急ホテル
集合場所：茅野市運動公園第一駐車場
（バッティングセンター前）
参加対象：ご自宅で介護をされている方
参 加 費：1,500円　※当日集金
募集定員：40名
※定員を超えた場合には、初めて参加される方を優先させていただきます
締め切り：平成31年2月8日（金）

☆当日、介護の必要な家庭は、担当の介護支援専門員（ケアマネージャー）へご相談ください。

ご自身が対象になるのかを含めお気軽にご連絡ください！
申し込み先：地域福祉活動推進係（東部）　TEL：82-1521

チャリティーカットを開催します！

毎年、美容室イッピーで開催されている「チャリティーカット」を今年も開催します。売上金は全額、茅野市社会福祉協議会へ寄付されます。カットを希望される方は事前にご予約をお願いします。
《日　時》　平成31年2月17日（日）受付 午前9時～午後4時
《料　金》　子どもから大人まで お一人1,000円（カットのみ）
※シャンプーを希望される方は1,500円
《会場／問い合わせ先》
有限会社　夢美人　**美容室イッピー**　☎82-1582
茅野市中沖5－13（諏訪ステーションパーク南・カンデオホテルズ茅野　前）

ひとりで悩まず まず相談

人生には様々な悩みがあります。
「誰にも相談できない」
「どこに相談したらよいかわからない」
そんなときは、まず社協にお電話ください。
すべての相談会場は
社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。
TEL 73-4431

心配ごと相談

どんなことでもご相談ください。
毎週金曜日 午前9時～正午
相談員：心配ごと相談員
心の悩み相談には、事前の予約が必要です。
（精神保健福祉士が対応）

結婚相談

結婚を望まれる方の相談
毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時
毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分
相談員：結婚相談員

司法書士の法律相談（予約制）

身近な法律に関する相談
毎月第2水曜日 午後3時～午後5時
相談員：司法書士

ご寄付ありがとうございました

平成30年10月1日～平成30年11月30日まで
（順不同、敬称は省略させていただきます。）

【寄付金】	
茅野商工会議所	96,000円
宮川地区高齢者クラブ 寿会	23,683円
粟沢地区高齢者クラブ 六和会	25,951円
茅野市総合博物館機織ボランティアねじばな	34,750円
茅野市ソフトボール協会	111,400円
【遺　志　金】	
田中和子	30,000円
【寄贈】	
読売新聞茅野　Tシャツ	300枚
宮川地区高齢者クラブ 寿会	清拭布38kg

みなさんからいただいたご寄付は、社協運営事業、ボランティア活動の支援等に使われています。
※この他にも匿名で多くの物品やご寄付をいただいております。

社協広報紙 やらざあ Vol.131
2019年2月号
発行／社会福祉法人　茅野市社会福祉協議会
編集／やらざあ編集委員会
〒391-0002
茅野市塚原2－5－45　茅野市ひと･まちプラザ2階
TEL (0266)73－4431
FAX (0266)73－8030
URL: http://sharara.or.jp
E-mail : support@sharara.or.jp

読者の声

・やらざあを毎月楽しく見ています。昨年から実家の父がデイサービスに行くようになりました。免許証も返納し、買い物・病院・ゴミ捨てと色々と皆さんにお世話になっています。自分の老後をどうするか課題です。（泉野　50代女性）

・いつも見させていただいています。金田和尚のつぶやきのアドバイス、勉強になりました。先の事が本当に心配です。用意しておかなければとつくづく思いました。（玉川　70代女性）

・社協の方がいきいきサロンや老人クラブなどの集まりに来て下さり、いろいろなお話をしたり広報紙で知らせてくれるので、安心して暮らせます。（ちの　70代女性）

・子どものことでお世話になっています。
よろしくお願いします。（米沢　20代女性）

・毎月拝読させていただきありがとうございます。和尚のつぶやき、70年代私、今現在しっかりしている時に心掛けておくことを頭に入れ、用意することができます。（米沢　70代　女性）

・行事に参加することで、協力の有難味が分かってきました。（中大塩　男性）

・茅野市社会福祉大会の記事を拝見いたしました。様々な活動や体験を見て、茅野市の福祉の方々は、すばらしい活動をしていると思いました。これからも社協広報紙やらざあを応援しています。（金沢　30代女性）

・茅野市の人口のうち、60代以上が2万人近く（約35%）も…。健康で長生きできているのかと心配になりました。若い人が支えていかないと…と実感しました。（ちなみに私の母は60代で元気です!!）（玉川　30代女性）

今回のクイズ　二字熟語

６つの漢字の頭につく
共通した漢字は何でしょう？

応募要領
クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあの感想、つぶやきなど一言添えて社協（やらざあ編集委員会）までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に図書カードを差し上げます。

応募締め切り　平成31年2月13日（水）
前回のクイズの答え　11
当選者
伊藤礼子さん（ちの）　伊藤きみ子さん（宮川）
平沢作子さん（泉野）　北澤愛子さん（玉川）
竹村陽子さん（ちの）

当選された方には図書カードをお送りいたします。

ご応募ありがとうございました。

社協広報紙やらざあの発行にはみなさんの社協会費と共同募金が使われています。